



平成22年4月15日

各 位

会 社 名 株式会社 井 筒 屋
 代 表 者 名 代表取締役 中村 真人
 (コード番号8260 東証第1部 福証)
 問 合 せ 先 経 理 部 長 白 石 亮
 TEL(093)522-3414

平成22年2月期 通期(連結・個別)業績予想との差異および 特別損失の計上に関するお知らせ

平成22年1月9日に公表した平成22年2月期の通期(連結・個別)業績予想との差異および特別損失の計上
 に関しまして、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 平成22年2月期通期連結業績予想との差異(平成21年3月1日 ~ 平成22年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	95,600	500	80	△ 3,000	△26円13銭
今回実績(B)	96,709	724	277	△ 3,308	△28円86銭
増減額(B-A)	1,109	224	197	△ 308	△2円73銭
増減率	1.2	44.8	246.3	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	109,006	△ 184	△ 156	△ 4,888	△42円62銭

2. 平成22年2月期通期個別業績予想との差異(平成21年3月1日 ~ 平成22年2月28日)

(単位:百万円、%)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想(A)	69,500	1,300	500	△ 1,500	△13円07銭
今回実績(B)	70,303	1,485	612	△ 2,802	△24円44銭
増減額(B-A)	803	185	112	△ 1,302	△11円37銭
増減率	1.2	14.2	22.4	—	—
(ご参考)前期実績 (平成21年2月期)	76,503	1,256	279	△ 4,846	△42円26銭

3. 特別損失の計上および差異が生じた理由

(1)特別損失の計上について

平成22年1月9日に発表いたしました、「セカンドライフ特別転進支援制度」(早期退職優遇制度)の
 実施につきましては、平成22年3月26日にその募集期間が終了いたしました。

その結果、早期割増退職金等の額が確定したため、連結においては早期割増退職金8億39百万円
 および再就職支援費用82百万円を、また個別においては早期割増退職金6億85百万円および再就職
 支援費用63百万円をそれぞれ特別損失に計上いたします。

なお、詳細につきましては本日別途開示いたしました、「セカンドライフ特別転進支援制度の募集結
 果に関するお知らせ」をご参照下さい。

(2)業績予想との差異が生じた理由

【連結】

連結の業績予想との差異につきましては、依然として厳しい消費低迷は続いておりますものの、予想より減収幅が改善したことにより売上高は11億9百万円、営業利益は2億24百万円、経常利益は1億97百万円、それぞれ前回発表予想を上回る結果となりました。

当期純利益については、上記早期割増退職金等を特別損失に計上したこと等により、前回発表予想を3億8百万円下回る結果となりました。

【個別】

個別の業績予想との差異につきましては、売上高は前回発表予想より8億3百万円、営業利益は1億85百万円、経常利益は1億12百万円それぞれ上回る結果となりました。

当期純利益については、上記早期割増退職金の計上のほか、子会社に対する債務保証引当金繰入額の計上等により、前回発表予想より13億2百万円下回る結果となりました。

以 上